

2025年 町田市議会第3回定例会 一般質問より

1.ヘイトスピーチ等 外国人差別を許さない姿勢を！

「一人ひとりの個性を尊重し、お互いを認め合いながら、誰もが安心して快適に暮らし続けられる地域の構築を目指して取り組んでいく」という市の姿勢を確認することができた。

2.子ども・若者への性に関する包括的支援の充実を！

- ・子どもセンター等で、気軽に生理用品の提供を受けられるよう、子どもたちへの周知を求めた。
- ・包括的性教育を進めるために助産師による授業を市内全中学校で実施するよう求めた(2024年度は11校)。

・ネット上でのデジタル性暴力被害が深刻な問題となっている。市は危機感を持って性教育を充実させ、安心して相談できる体制を拡充するよう訴えた。

3.ひとり1台 タブレットの弊害について検討を！

ICT教育による子どもの学力低下や心身の不調が顕在化し、見直している国もある。タブレットに偏った指導内容を見直し検討すべきではないか。また電磁波過敏症の子どもへの配慮も必要。

4.成瀬小学校区の通学路の安全確保を！

町内会や見守りボランティアの方々から歩車分離式信号機や時差式信号機などの設置を求める声が上がっている。警察への要請強化を求めた。



町田・生活者ネットワーク 市議会議員 笹倉みどりに
ご提案・ご意見をお寄せください

笹倉みどり公式WEBサイト

🔍 笹倉みどり

<https://sasakura.seikatsusha.me>



笹倉みどりの活動より



会派視察で長崎平和公園に



“女性への暴力”をなくす フラワーデモに賛同し、毎月11日前後に横断幕を掲げ、街頭でアピール



容器包装プラスチック中間処理施設リレーセンターみなみ見学



東京学芸大学教育講演会でパネリストとして、小学校の標準授業時数が多すぎることにについて意見を述べた



公式LINEのお友だち登録をお願いします

笹倉みどりと
なっこの会



40回行われている「のづた丘の上秋まつり」いつまでも豊かな自然を守るをコンセプトの祭りに毎年参加



野津田公園湿生植物園 スケートパーク予定地

2022～25年提案したこと・実現したこと（抜粋）

- 日本語を母語としない子どもたちへ日本語学習のさらなる支援を要望し前進
- 子どもにやさしいまち条例の中に、子どもの権利擁護機関設置を要望
- 学校内での健康診断を着衣で受けられるよう要望し実現
- 外国にルーツを持つ人の転入手続きや妊産婦への支援の充実を求めた
- 桜美林大学の学生と政策ゼミに取り組み「町田市の多文化共生政策の抜本的な推進を求める請願」の紹介議員に。25年3月議会で採択
- 香害を啓発するポスターを市のホームページにも掲載をするよう求めて実現
- 「香害による健康被害の解決等を求める意見書」を提案し可決
- 「『LGBT理解増進法案』に差別禁止規定を求める国への意見書」を提案し可決
- 女性支援新法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）の周知と住まいや生活支援の充実を求めた
- 第二次野津田公園整備基本計画の見直しを提案
- 訪問介護の基本報酬の引き下げによる小規模事業所の厳しい状況を訴えた

バトンをつないできました
私たちも応援します

東京都議会議員
岩永やす代
元町田市議会議員
鱒沢サト
川島龍子
中西佳代子
田中のり子
わたべ真実

生活者ネットワークの3つのルール

- 議員は交代
- 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 選挙はカンパとボランティアで

【カンパ振込先】

郵便振替口座 00170-1-411651